



EYELASH GARAGE
TECHNICAL SCHOOL

EYELASH GARAGE TECHNICAL SCHOOL 認定
インストラクター試験 検定試験要綱



EGTS認定インストラクター技能試験規定

- 第1条 株式会社アイラッシュガレージ アイラッシュガレージテクニカルスクール(以下 EGTSという)は以下の規定により認定インストラクター試験を行う
- 第2条 認定試験は、1年間に各会場数回行う。その日程および試験会場はその都度決める
- 第3条 認定資格は、ゼネラルディレクターをTOPとし、マスターインストラクターを最高レベル、インストラクターの2段階から成る
- 第4条 各認定試験の程度を次のごとく定める
EGTS認定マスターインストラクター:マスターインストラクター試験(試験及び論文)に合格したもの。認定インストラクター資格を取得後21時間以上の講師経験、かつトップ講師として相応しい能力を備えた者。ゼネラルディレクターもしくはマスターインストラクターから推薦された者。
EGTS認定インストラクター:認定インストラクター試験に合格したもの。かつ講師として相応しい能力(技術力・人間力・教育力)を備えた者
- 第5条 各クラスの採点合格基準は以下のとおりとする
マスターインストラクター
実技試験 90%、筆記試験 90%以上、論文試験 90%以上をもって合格とする
インストラクター
実技試験 80%、筆記試験 80%以上、適性試験 80%以上をもって合格とする
- 第6条 インストラクター合格者には、EGTS主催セミナー等の講師資格を与える
- 第7条 合格者にはEGTS認定ディプロマを授与する
- 第8条 合格者の所属するサロンにはアンバサダーサロンとしてEGTS認定ディプロマを授与する
- 第9条 受験資格の年齢は20歳以上とする
- 第10条 受験希望者は規定の申込書類及び受験料を指定の期日までに提出しなければならない。受理した書類及び受験料はEGTS都合による試験施行中止などの事情のほかは返還しないものとする
- 第11条 技術試験、試験問題作成、試験監査に関わる者は全てEGTSに所属しているものとする
- 第12条 試験において、不正行為のあった者は、その合格を取り消すものとする
- 第13条 試験の施行に関する細則は各地会場毎に定める
- 第14条 EGTSに対し名誉、尊厳を著しく傷つける行為が認められた場合、取得されたライセンスの剥奪がある
- 第15条 試験中に発生した事故に対しては受験者自身が全ての責任を負うものとする

個人情報の取扱いについて

当試験に申込みされた方(以下 申込者という)の個人情報は、お申込みいただいた試験の実施に必要な範囲内で、その目的の達成に必要な限度に応じて使用致します。またこの個人情報の収集は、適法かつ公正な手段によって行われるものとします。当試験の運営団体である株式会社アイラッシュガレージ(以下 EGTS という)は、申込者から収集した個人情報を申込者本人の書面による同意なしに第三者に開示することはありません。試験終了後、EGTSは次回以降の試験やその他EGTSの事業に関する情報をダイレクトメール、電話、Eメール等でご案内させていただく事があります。ご案内を中止されたい方は当EGTSまでご連絡ください。

株式会社アイラッシュガレージ EGTS 事務局
〒154-0015 東京都世田谷区桜新町1丁目34-25
フリーコール 0800-111-4231 FAX03-3702-8997
URL <http://www.eyelashgarage.jp>

インストラクター試験概要

受験資格基準

- ・原則、まつ毛エクステサロン経験 3 年以上、若しくは、まつ毛エクステスクール講師経験 2 年以上の方
- ・原則、他メーカーの講師、インストラクター、エデュケーター等に属していない方
- ・原則、美容師免許を取得されている方
- ・認定インストラクターとして、EGTSが定める方針・規律・ルール・契約等を遵守していただける方
- ・都度、EGTSが定める育成講習及び講師会議に参加いただける方
- ・認定インストラクターとして、EGTSのHPに顔写真掲載に同意いただける方
- ・認定インストラクター試験合格後、登録費用として 125,000 円(税込 135,000 円)が必要となります。
- ・認定マスターインストラクター(受験資格は認定インストラクターのみ)試験合格後、登録費用として 50,000 円(税込 54,000 円)が必要となります
- ・当社判断により、インストラクターに相応しくないと判断される方は除きます。

インストラクター階級判断基準

- ・EGTS の教育者として活動できる人間性・技術力を備えているか
- ・まつ毛エクステンション施術に関する高い技術と幅広い知識を持ち、第三者に指導できるレベルであるか
- ・各講師レベルを以下の如く定める
 - EGTS 認定マスターインストラクター：認定インストラクター資格を取得後規定時間以上の講師経験、かつトップ講師として相応しい能力を備えていると判断された者。
ゼネラルディレクターもしくはマスターインストラクターから推薦された者。
 - EGTS 認定インストラクター：講師として相応しい能力(技術力・人間力・教育力)を備えた者

インストラクター待遇

認定マスターインストラクター及び認定インストラクター合格者は以下の待遇を受けることができる

■ マスターインストラクター

- ・EGTS 主催による講習での講師活動(支店講習、臨店講習)が開催できる
- ・自身の所属するサロンでの講習が開催できる
- ・インストラクター試験の試験官として検定ジャッジができる
- ・自身が講師を務める講習開催時には、講習時間に応じて報酬が支払われる
- ・EG新商品のサンプル提供(いち早く新商品サンプルをご提供。製品モニターや企画運営協力)
- ・認定マスターインストラクターは、EG ショッピングサイト利用時に特別割引が適用される(割引率:8%引き、ダイヤモンド会員インストラクター登録後より適用可能となります)
- ・EG公式HPに顔写真入りで掲載される
- ・認定インストラクターのイベントへの参加ができる

■ インストラクター

- ・EGTS 主催による講習での講師活動(支店講習、臨店講習)が開催できる
- ・自身が講師を務める講習開催時には、講習時間に応じて報酬が支払われる
- ・EG新商品のサンプル提供(いち早く新商品サンプルをご提供。製品モニターや企画運営協力)
- ・認定インストラクターは、EG ショッピングサイト利用時に特別割引が適用される(割引率:5%引き、プラチナ会員インストラクター登録後より適用可能となります)
- ・EG公式HPに顔写真入りで掲載される

・認定インストラクターのイベントへの参加できる

インストラクター講習報酬一例

・EGTS スクール講習 3days/21 時間

■認定インストラクター報酬(支店講習)	63h終了まで	2,200 円/1h
	63h終了以降	2,300 円/1h
■認定マスターインストラクター報酬	支店講習	2,400 円~/1h
	臨店講習	2,500 円~/1h

上記は報酬の一例です。経験、総講習時間数によって報酬・単価が変更となります

試験科目

- ・実技試験、
 - ・筆記試験、
 - ・適正試験(面接)《マスターインストラクターは論文試験》の三部からなります
- トップレベルのアイラッシュエクステンション施術者として必要とされる総合的スキル及び知識が要求されます

合格基準

認定マスターインストラクター	実技・・・100 点満点中 90 点以上
	筆記・・・100 点満点中 90 点以上
	論文・・・100 点満点中 90 点以上
	合計 270 点以上(実技・筆記・論文のいずれかが 90 点未満の場合は不合格とする)
認定インストラクター	実技・・・100 点満点中 80 点以上
	筆記・・・100 点満点中 80 点以上
	適性・・・100 点満点中 80 点以上
	合計 240 点以上(実技・筆記・適性のいずれかが 80 点未満の場合は不合格とする)

受験料

認定インストラクター受験料 18,000 円(税込 19,440 円)

認定マスターインストラクター受験料 20,000 円(税込 21,600 円)

※申込みの取り消しは一切お受けできません。受験料は試験中止以外は理由に関わらずご返金致しません

※マスターインストラクター試験及びインストラクター試験に不合格の場合、試験後 1 年以内に限り、次回受験時の受験料割引を受けることができる(50%引き)

割引を受ける場合は、試験申込書に必ず割引希望の有無と、前回の受験日を記入してください

記入していない場合は、受験料割引は適用されません

申込から認定までの流れ

1. ホームページのエントリーフォームにご記入ください
2. 申込み用紙とインストラクター試験 検定試験要綱が届きます
3. 申込み用紙と履歴書をご郵送ください
4. 受験料お振込みとともに申込み完了となります
5. モデルさんとともに当日試験会場へお越しください
6. 合格の方は登録会へご出席ください
7. 認定インストラクターディプロマ・認定アンバサダーサロン証授与

EGTS 認定者としてともに活動していきます

- ・お申込みの締切 試験実施日の 2 週間前または定員になり次第締切とします
お申込みの最終確定は、受験料の入金の確認をもって受付確定とします
※最終入金日は、申込締切日となります

認定インストラクター 登録会

日程、会場は決まり次第、個別連絡致します。

認定インストラクター試験内容

- 実技試験 事前審査(履歴書・受験申込書送付)
カウンセリング、ワゴンセッティング、消毒管理 20 分
エクステンション装着及びリムーブ実技 60 分
- 適性試験 面談形式 約 15 分(1 名ずつ)
- 筆記試験 出題内容 日本理容美容教育センター発行「まつ毛エクステンション」より出題 60 分

認定インストラクター実技試験・規定の詳細と注意事項

モデルについて

- 実技試験受験時には必ずモデルを 1 名ご用意ください
- モデルは女性限定とします
- モデルが 20 歳未満の場合は、モデルの保護者の同意書を提出のこと
- モデルは、受験当日に以下の事を順守してください
 - モデルの皮膚や眼球・目の周りに疾患がないこと
 - モデルのまつ毛に、まつ毛パーマがかかっていること
 - モデルのまつ毛に、マスカラがついていないこと
 - モデルの眼に、コンタクトレンズを装着していないこと(装着の場合は、モデルに保存ケースを持参してもらうこと)
 - 検定試験会場内では、試験開始までモデルのまつ毛に手を加えることはできません

施術者について

- 施術にふさわしい恰好で試験に臨むこと
- マスク、エプロン若しくは白衣を必ず着用すること
- 髪の毛(前髪含む)は顔にかからないようにまとめること
- ネイル、アクセサリーに関しても注意を払うこと

持ち物について

- 試験会場設備
 - ベッド ※無孔・フラットタイプ 必要な方は枕を持参してください。
 - スツール ※昇降可能
 - ワゴン
 - タオル ※モデルの上にかけてあげるためのタオルです。それ以外の用途に必要な方は持参してください
 - カウンセリングシート
- 受験者 持参道具
 - エクステンション(シングルタイプ)一式
※メーカー、長さ、カール、太さの指定なし

実技試験では長さやカールの異なるエクステンションを2種類以上組み合わせたデザインで施術をすること

- グルー
- ツイーザー
- 消毒材料
- リムーバー
- グループレート等
- 精製水
- 前処理に必要な材料
- サージカルテープ
- トレイ、またはツイーザースタンド
- 保管ケース ※蓋付き容器
- ドライアップに必要な道具・機器 ※ドライヤー以外のもの。ブロアー、エアーコンプレッサー等
- 鏡
- 通常サロンワークにおいて、各自使用している道具で必要と認められるもの
- 筆記用具等のカウンセリングツール

■ その他諸注意

- 使用する道具には、各品目を日本語表記で目立つ場所に明記して使用すること
※品目記入しない物→ツイーザー、シザー、ブロアー、スクリューブラシ、コーム、グループレート
- 各種消耗品は蓋付き容器に入れること《コットン、綿棒、マイクロブラシ、等》
- 消耗品以外は別容器に詰替えず使用すること《プレケア剤、グルー、リムーバー等》
- 手指等の傷、荒れによる血液や体液は衛生管理上、感染の恐れがないよう処置
または対応をしてからの受験とします。その為の手袋、絆創膏等は清潔なものを持参してください

認定インストラクター事前審査

◆20分間 カウンセリング、ワゴンセッティング◆

■ 履歴書、経歴書、受験申込書を、指定の期日までにEGTS事務局宛てに送付すること

※ 受験資格に満たない場合は当試験を受験することはできません

■ 施術者のマナー

- 施術にふさわしい恰好であること(身だしなみ、髪型、アクセサリ、服装)
- 清潔なマスク、エプロン等の着用

■ カウンセリング

- モデルにカウンセリングを行い、カウンセリングシートを完成させます
※ カウンセリングシートは会場にて用意された物を使用します
※ 長さやカールの異なるエクステンションを2種類以上組み合わせたデザインにすること
 施術前カウンセリングにおいて必要な説明及び確認が行えているか

■ ワゴンセッティング

- 器具・材料のセッティング 及び 消毒管理
※ 道具、材料は全てワゴンの上へ設置します
※ 使用する材料は、内容物を日本語で明記し、ワゴンへセットすること
※ 実技試験開始後、すぐに施術にはいれるようにエクステンション等の準備をすること
 必要な道具は全て揃っているか、忘れ物はないか

実技試験

※試験官の指示にて行います。

◆45 分間 両目 60 本以上(片目 30 本ずつ以上)◆

- デザインはモデル希望のデザインとする。
使用エクステンションは自由だが、2 種類以上のエクステンションを使用のこと

■ 手指消毒

- 試験開始時の手指消毒方法は自由ですが、しっかりと消毒を行うこと

■ テーピング

- テープの枚数、種類は自由とする。(アイパッチ等の保護テープは不可)
- アンダーテープの最上に使用するテープは白色のみとする。
- テープ貼り終了後、挙手にて申告。試験管が状態のチェックを行います
 - テープの使用方法は安全か
 - 下まつ毛の露出はないか
 - 鋭利なツイーザーを使用してテープを貼って(剥がして)いないか

■ プレオフ

- 綿棒・マイクロスティック・ラッシュチップ・ラッシュスティックを使用すること
- プレオフに使用する溶剤は自由とする

■ ツイーザー

- 両手ツイーザーを使用し装着を行うこと
- ツイーザーの種類は自由とする
 - ツイーザーの刃先が眼球に向かわないように使用できているか
 - ツイーザーが皮膚に当たらないように使用できているか

■ エクステンションの装着

- グルートレイは顔から 40cm 以上離れた場所で使用すること (ワゴンの上)
- グルーの量を調節する際は、モデルの顔から 15cm 以上離れたところで行うこと
- 地まつ毛 1 本に対して、エクステンションを 1 本装着すること
- 装着するエクステンションは、地まつ毛の根本から 1 mm~2 mm 程度のところに揃えて装着すること

■ ドライアップ

- ドライヤー以外の用具を使用すること(エアーコンプレッサー推奨)
-

※ドライアップ終了後、挙手にて申告。

◆15 分間 リムービング 両目 4 本(片目 2 本) オフする箇所は、目尻、真ん中 各 1 本ずつとする◆

■ リムーブ

- リムーブに使用する材料の種類は自由とする
- コットン、綿棒、マイクロスティック、ラッシュチップ、ラッシュスティックを使用すること

※リムーブ終了後、試験官が状態の確認を行います

■ 装着状態の確認を行います

- カウンセリングシート 通りのデザインに仕上がっているか。仕上がりは美しく揃っているか
- モデルの状態(涙が出ていないか、熟睡していないか)

※確認終了後、モデルのアイテープを剥がし、ワゴンの片づけ

認定インストラクター適性試験

◆15 分間◆

インストラクターとしての適性を、面談形式で審査します

認定インストラクター筆記試験

◆60 分間◆

日本理容美容教育センター発行「まつ毛エクステンション」より出題

注意事項

認定インストラクター実技試験における減点対象事項

- 器具・用具を忘れた場合
- 器具・用具が整理整頓されていない場合
- 器具・用具・機材等の貸し借りを行った場合
- 器具・用具をワゴン以外へ置いた場合
- 器具・用具の準備を終わらずに施術を開始した場合
- モデルとして不適切な場合《モデルについて》参照
- 私語の多い場合やマナーが悪い場合(モデル含む)
- 携帯電話等が鳴った場合(モデル含む)
- 品名ラベル指定腰部に、品目を記入していない場合
- 消毒が不適切と認められる場合(手指・用具)
- 服装が節度をわきまえていない場合
- 髪型・指先の衛生状態が不適切と認められる場合
- 貸出機材等にダメージを与えた場合
- 申告が必要な場面で、申告を怠った場合
- 各チェック項目においてタイムオーバーした場合
- ゴミを放置した状態のままにした場合

- 遅刻をした場合(モデル含む)
- カンニング等の不正行為をした場合
- 事前審査や実技試験終了後に手を加えた場合
- 事前審査開始後に用具等の貸し借りを行った場合
- 受験中、他の受験者の妨げになるような行為を行った場合
- 施術中、モデルに著しい損傷を与えた場合(用材を目に入れる等)
- 審査官の指示に従わない場合
- タイムオーバーの場合

禁止事項

- ドライヤーの使用禁止
- ツイーザーを使用しているリムーブ(リムービングトレイを使用のこと)
- 鋭利なツイーザーを使用しているテープ貼り・剥がしの禁止(刃先の丸いツイーザーのみ可)
- グルーとリムーバーを同一トレイ上で使用の禁止
- テープカッターの使用禁止(シザー使用のこと)
- 不衛生な用具の使用禁止

認定インストラクター実技及び筆記試験における失格対象事項

- 受験票忘れ受験票に写真が添付されていない場合

受験に関する注意事項

- 1、実技試験あるいは筆記試験のみの受験はできません
- 2、一度申し込まれた受験料の返還は一切行いません
- 3、試験日の延期、変更は認められません
- 4、受験に必要な用具はすべて持参すること
 - 受験票(顔写真貼付)
 - 筆記用具(HB か B の鉛筆またはシャープペンシルと消しゴム)
 - ライト、エアーコンプレッサーを使用する場合は延長コード
 - 実技試験に必要な用具一式
- 5、事前審査開始までに受付を終了していない場合、失格対象となります
- 6、事前審査開始までにモデルと共に指定場所に着席していない場合、失格対象となります

- 7、不正行為を行った場合は失格対象となります
- 8、試験会場では審査官及び試験官の指示に従うこと
- 9、試験中にはゴミは全て持ち帰ること
- 10、まつ毛エクステンション技術者としての、自覚と節度をわきまえた服装で参加すること
- 11、携帯電話はマナーモードにするか電源を切ること(モデル含む)
- 12、携帯電話の時計機能、または音の出るタイマーの使用禁止
- 13、原則として、試験に関する質問は一切お受けいたしません

申込み方法

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、履歴書とともにご郵送ください

申込締切 試験実施日の3週間前または定員になり次第締切とします

お申込みの最終確定は、入金の確認をもって受付完了とします

※一度申し込まれた受験料の返還は一切行いません

※最終入金日は、申込締切日とします

2日間連続で予定されている会場の場合、日程確定は入金順となります

※試験時間の指定はできません

受験票発送 受験票は検定実施日の1～2週間前の発送となります

受験票に必要な事項記入のうえ、必ず顔写真を貼付してください

※顔写真が貼付されていない場合は失格対象となります

お問合せ 試験実施日の1週間前までに受験票が届かない場合は、EGTS事務局までご連絡ください

※試験内容、問題、採点方法・基準等、試験に関するご質問には、一切応じられません

試験当日 当日は必ず受験票をお持ちください

※試験開始時刻に不在の場合は失格対象となります

合否発表 合否発表は1ヶ月前後で郵送にて発表いたします

※答案公開・返却はいたしません

※1ヶ月以上経過しても届かない場合はEGTS事務局へご連絡ください

※認定インストラクター合格後、登録会に参加していただき、認定インストラクター登録完了者のみ

講師として報酬を受けることができます。登録には125,000円(税込135,000円)が必要となります。

認定インストラクター登録会

認定インストラクターに合格した方は、登録会に参加していただきます。

登録会の内容

登録費用として、125,000円(税込135,000円)を指定口座にお振込みください

登録費用内訳は以下の通りとなります

- 認定インストラクター講習(2h)
- 認定インストラクター認定証
- 認定アンバサダーサロン認定証
- 認定インストラクター名刺(100枚)
- 認定インストラクター名札
- 認定インストラクター商材キット

■ 登録会当日、下記を持参してください

- ・印鑑(シャチハタ不可)
- ・筆記用具
- ・日本理容美容教育センター発行「まつ毛エクステンション」
- ・美容師免許コピー(美容学校在学中の方は在籍証明書)

ワゴンセッティング

事前審査のチェック項目

- 事前にラベル貼付の必要な用具を確認し、品名ラベルを貼ること
- 容器にあらかじめ商品名が表記されている場合にも、別に用意して貼ること
- 品名ラベルには日本語を使用すること。(アルファベット表記の禁止)

安全・衛生管理

- 使用用具は衛生的に処理されているものを使用すること
- シザー・コーム・エアブローアは、専用容器に立てて入れること
- グルードレイ・リムービングトレイは必ず別々の物を使用すること
- 使用用具は全てワゴンの上から使用すること(モデルの顔の横には置かないこと)

ワゴンセッティング参考例

品名ラベル貼付が必須の用具

- 消毒容器
- 精製水
- 消毒液
- コットン
- 綿棒
- サージカルテープ
- 消毒済ケース
- グルー
- リムーバー

使用する用具

※使用する用具はすべて消毒済であり、清潔なものを使用すること

※使用する用具は衛生的に整理整頓し配置すること

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| ① ツイーザー | ⑨ 精製水 |
| ② コーム | ⑩ コーム・ブローア立て |
| ③ エアブローア(エアコンプレッサー推奨) | ⑪ 消毒用ケース(予備のツイーザー保管用) |
| ④ シザー | ⑫ 綿棒・マイクロスティック・ラッシュチップ・ラッシュスティック |
| ⑤ グルードレイ(トレイ上でのアルミ等の使用禁止) | ⑬ コットン・不織布コットン |
| ⑥ リムービングトレイ | ⑭ サージカルテープ(専用ケースに入れる) |
| ⑦ 消毒液(エタノール等の消毒液) | ⑮ グルー |
| ⑧ 消毒容器(消毒液を 2cm 程度入れツイーザーを浸す) | |

- ⑩ リムーバー(種類は自由)
- ⑪ エクステ(シートタイプ or バルクタイプ)
- ⑫ ゴミ袋

注意事項

- ツイザーは必ず消毒容器の中に入れること
- コットンまたはガーゼを敷き、消毒用エタノール等をツイザーの刃先が浸る(約 2cm)程度入れること
- 消毒容器には、アルコールで変質する容器は使用しないこと